

全国龍馬社中・九州ブロック島原大会
島原市民文化講座 共催 特別講演会

講演

「勝海舟の家系に生まれて」

～歴史を託された者の覚悟～

講演

高山みな子 先生

(勝海舟玄孫・作家)



○日時 平成27年6月7日(日)
午前10時 開演
(開場 午前9時30分)

○会場 島原文化会館中ホール
島原市城内一丁目1177の2

入場無料

- 主催／島原龍馬会・島原市教育委員会
- 後援／島原市・長崎新聞社・島原新聞社
ケーブルテレビジョン島原・ひまわりてれび
FMしまばら・島原文化連盟・島原市有明文化協会

○お問い合わせ 島原龍馬会事務局 0957-62-2097 (内嶋)

勝海舟(かつかいしゅう)(1823年～1899年 75歳没)

坂本龍馬が初めて島原へ上陸したのは、勝海舟の一行に同行してのことでした。龍馬をして、日本一の先生と言わしめ、徳川幕府の幕臣ながら、脱藩者や攘夷派の武士とも交わり、体制側から「維新」を支えた人物です。海軍塾や神戸海軍操練所の設立に尽力し、長州征伐の停戦交渉、駿府城会談、江戸城無血開城など、幕末の日本の損失を最小限にとどめた功労者です。維新後も明治政府に徴用され、膨大な資料日記を残しました。高山みな子先生は、その勝海舟の玄孫(やしやご)。

海舟・龍馬 上陸の地



